



Monthly

ビバイNEWS

2023 11月号

11 November

Column

★「早期英語教育」の是非

こんにちは、ビバイ代表の迫田です。先日デイリー新潮の記事で「『小学生に英語授業』は間違っている？学力テストで英語の成績は低下、『話す技能』は6割以上が0点」という見出しで、小学生からの英語教育は間違っているとされる記事が上がっておりました。気になる方は記事を探していただければと思いますが、内容はおそらく皆さんもこれまで何度も聞いたことがあるような言説だったので、改めてこの紙面では取り上げません。さて、このような主張の中でよく「英語が嫌いになる」という理由を述べる専門家の方がいるのですが、希薄な理由で議論になりません。中学から始めようが嫌いになる時はなりますし、コミュニケーションで嫌いになる子もいれば文法で嫌いになる子もいます。それは算数だろうが理科だろうが同じです。「小学生に分数は早い！嫌いになってしまう」というリスクがあるろうが、必要だからやる、ただそれだけなのです。また、早期英語教育は母語（日本語）の習得に影響を与えるという言説が完全に誤りであることも今では広く知られています。たまにこういった記事が出ると不安を感じる保護者の方もおられると思います。もちろん、英語を嫌いにさせないことは幼少期において大切なことであり、それには教える側の技術が必要となります。ただ、そのことを恐れて英語教育をさせないことは、大きな機会損失だと私は思います。今こそ、英語教育に関する冷静な議論が必要です。

Staff introduction

★Chihiro Takahashi

<名前> 高橋 千尋

<所属> 上智大学

<海外歴> フィリピン 13年(ネイティブ)

<保有資格> TOEFL 104

<コメント> こんにちは、ちひろと申します！私は日本とフィリピンのハーフです。日本で小学校に2年間通い、その後はフィリピンの現地の学校に通っていました。フィリピンの学校は英語が公用語でした。現在、上智大学で国際教養を勉強しています。私はお子様方の英語スキルの向上を全力でサポートします。一緒に楽しくレッスンできることを楽しみにしています。



★Staff diary

早いもので今年もあと残り1ヶ月半になりました。11月は英語でNovemberですが、意味を調べてみると、ラテン語で「9番目の月」という意味で、「第9の」という意味で使われるnobemの語に由来しているそうです。実際の月の番号とずれているのは、紀元前46年まで使われていたローマ暦が3月起算で、3月から数えて9番目という意味だそう。ちなみに、ローマ暦は3月から新年と数えるため、年末の2月はしわ寄せが来て日数が少ないようです。普段当たり前のように使っている言葉も、調べてみると、なるほどと思うことがありとても新鮮ですよ。お子様にとって当たり前になっている英単語でも、辞書を片手に一緒に意味を調べてみたら、より深く理解でき、もっと英語が身近になるかもしれませんね。(松本)